

QLSC

サイドクランプ

標準
在庫品

RHS

イマオ
WEB 製品ムービー公開

IMAO

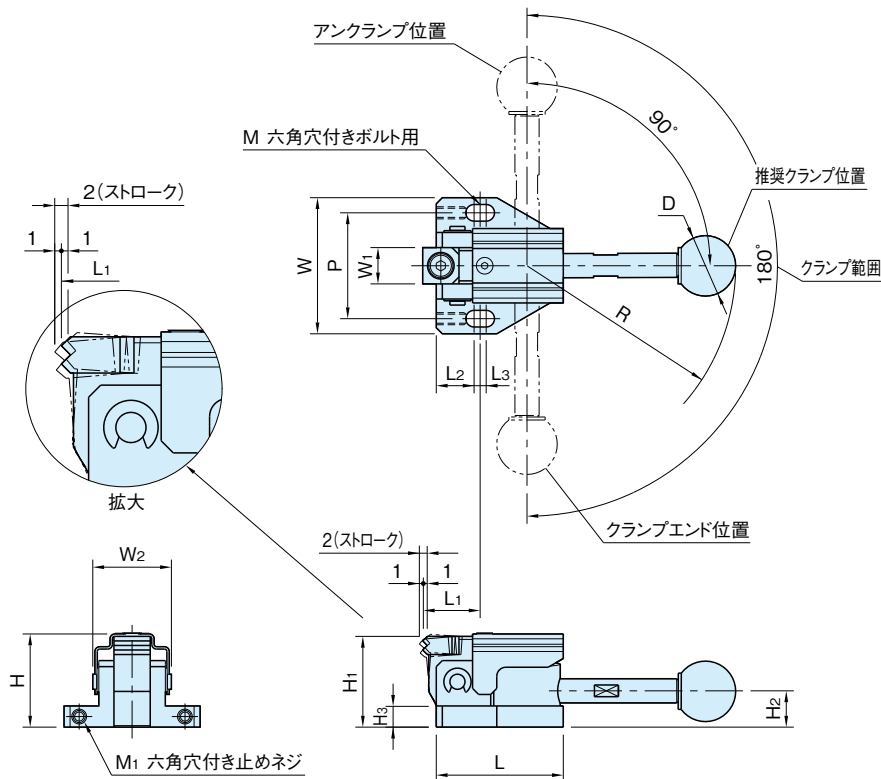


レバー付



レバーなし

ベース	口金	カム	レバー	握り玉
S45C 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	SKH51 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	SCM440 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	S45C 四三酸化鉄皮膜	ABS樹脂 ブラック



タイプ	H ₁	W ₁	L ₁	L	W	H ₃	M	P	L ₂	L ₃	H	W ₂
QLSC150	30	12	19	42	45	7	M5	35	12.5	4	31	26
QLSC200	40	16	28	62	65	10	M8	50	18.5	5	41	38

タイプ	H ₂	M ₁	クランプ力 (kN)	クランプ機構
QLSC150	12	M4×0.7-10L	3	スパイラルカム カム角度 4°
QLSC200	16	M4×0.7-15L	4	

■レバー付

品番	R	D	レバー荷重 (N 注)	質量 (g)	価格
QLSC150R	69	20	150	210	22,000
QLSC200R	104	25	200	580	27,800

注)レバーに掛けられる許容荷重です。

■レバーなし

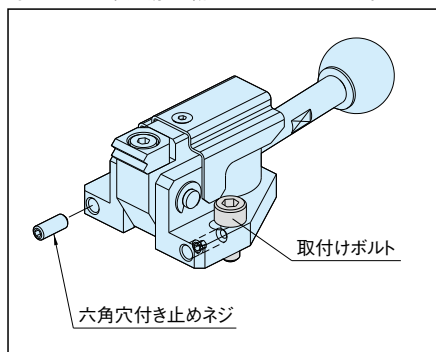
品番	質量 (g)	価格
QLSC150NR	185	20,700
QLSC200NR	530	26,400

レバー(別売品)は下記製品をご覧ください。

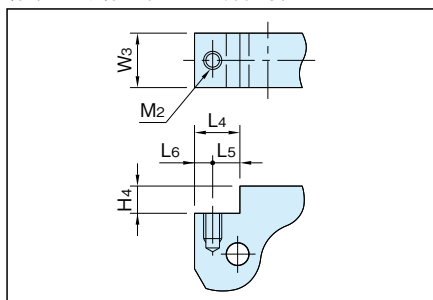
- ・QLSL レバー(P. 1294 参照)
- ・QLTL トルク調整レバー(P. 1296 参照)

使用例・使用方法

取付穴が長穴になっていますので、クランプ代の調整が可能です。また、六角穴付き止めネジを締めればクランプ時のベースの後ろ滑りを防止することができます。



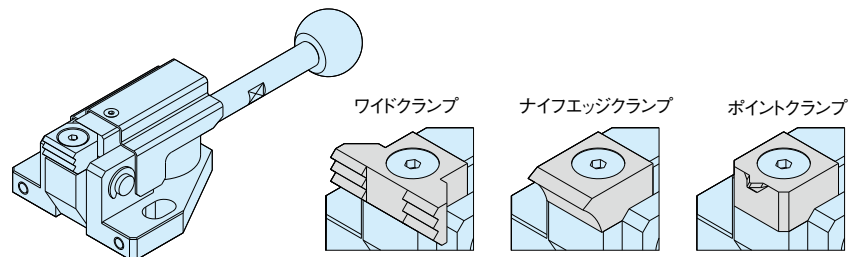
特殊口金取付け時のアーム詳細寸法



タイプ	L ₄	W ₃	H ₄	M ₂	L ₅	L ₆
QLSC150	10	12	6	M4×0.7深さ7	6	4
QLSC200	14.5	16	10	M6×1 深さ9	8	6.5

■アプリケーションの構築

※特殊口金は、お客様にてご用意願います。

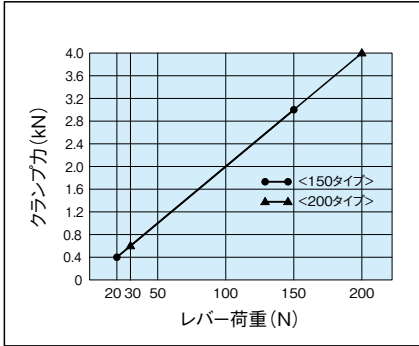


次頁へつづく

■QLSL レバーの場合 (P.1294 参照)

レバー荷重とクランプカの関係は下グラフを参考にしてください。

- クランプ力値は、目安としてください。
- 保証する値ではありません。



■QLTL トルク調整レバーの場合 (P. 1296 参照)

- トルク調整レバー使用時のレバーの折れ曲がり荷重とクランプカの関係は下グラフを目安にしてください。
- 荷重 (kN) を設定しクランプ力線との交点より、ねじ込み量 (レバー端面からの止めネジの沈み込み量) を読み取ってください。
- 折れ曲がり荷重の計測は、フォースゲージ等をご使用ください。

- クランプ力値は、目安としてください。
- 保証する値ではありません。

